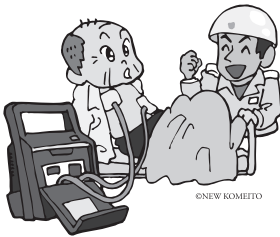


平成26年度予算を含むこれまでの実績

暮らしの安全・安心・コンビにAED設置

市内の24時間営業のコンビニエンスストア38店舗に市民の皆さんが使用できるAEDを設置しました。松原市内全コンビニへの設置を進めます。(平成25年度より本市全額負担)



自転車購入助成制度

平成26年度も引き続き、幼児同乗(3人乗り)安全基準自転車購入助成の拡充(年々利用者の数が増え予算の拡充に努めました。)

市政出前講座がスタート

市の職員が皆様のところに出向いて、市の政策や事業についてわかりやすく説明します。

災害時サポート事業所登録制度

防災活動に協力する意志のある事業所が、協力項目を登録する。市民と事業所との協力体制が確立されました。

防災総合マップ整備事業

(いざという時のためにわかりやすく)
災害時の的確な避難につなげるため、従来の防災総合マップを全体的に見直し、わかりやすいものとして新たに作成します。

外国人向け緊急搬送シート翻訳機材を設置・日本初

日本語が話せない外国人患者の救急搬送に備え、英語や韓国語など17ヵ国語に対応する翻訳機材を市内4台の救急車にそれぞれ配備しました。



市役所でパスポートの発給の推進

平成25年7月1日より市役所1階において、旅券(パスポート)の発給申請手続きと交付事業がスタート、戸籍関係書類の申請と旅券発給申請が同時に行え、また、庁舎内に証明写真機を設置することで、一層の市民の利便性の向上につなげました。



福祉農園の利用期間延長

利用期間1年のところを平成23年9月から、2年に延長し、25年度からも引き続き実施されています。

脳ドック受診の拡充

松原市の病院でMRIによる脳ドックの検査費用を助成し、脳疾患の予防を図ります。平成26年度も引き続き100人分の予算の確保に努めました。
対象者:満40歳以上の市民(年間250人)(1人約30,000円受診料の内、10,000円本市負担)

がん予防の拡充・胃ピロリ菌検査の新設

胃がんリスクの一つとも言われている胃ピロリ菌についての検査を新たに実施致します。検査結果により陽性反応となった人に対して、除菌治療を進めることで、胃がん予防を図ります。

高齢者肺炎球菌ワクチン接種費用助成

接種費用9,000円のうち、半額の4,500円を助成します。接種時に満70歳以上になる方で、要申請。(申請には名前・住所確認ができる物が必要)

風しんワクチン接種の一部助成

対象者:平成26年4月1日時点で24歳以上(平成2年4月1日以前に生まれた人)で①②③のいずれかに該当する人
①妊娠をしている人
②妊娠をしている女性の配偶者
③妊娠を希望している女性の配偶者
○ワクチン助成回数 1回
○実施期間:26年4月1日～27年3月31日



7月・12月の不燃物・粗大ごみの回収が2回に

月一回の定期収集不燃物・粗大ごみの収集に加え、7月、12月は、月2回の回収となりました。



家庭ゴミ『ふれあい収集』の実施

高齢者(65歳以上)で介護認定を受けておられる一人暮らしの方、障がい者の方を対象に申込みがあれば玄関先まで行き、直接収集します。

プラスチック製・容器包装類・週一回収集

平成25年8月19日より実施しています。

水洗便所改造資金融資の借入金の返済方法の拡充

償還方法が36回(3年)の1つの方法だったものが、さらに48回(4年)になり、平成24年度より60回(5年)と拡充され、3つの方法から選択できるようになりました。

公立幼稚園での預かり保育・年々拡充

平成24年度よりPM5時30分まで平成26年度より新設四つ葉幼稚園において早期(AM8時～)預かり保育もスタートしました。

小学校給食にアレルギー対応食

平成24年2学期より新給食センターのアレルギー専用調理室にて5大アレルゲン(小麦・卵・牛乳・えび・かに)除去食がはじまりました。

民間活力導入による中学校給食がスタート

平成24年度より全員喫食(大阪府初)の給食がはじまりました。

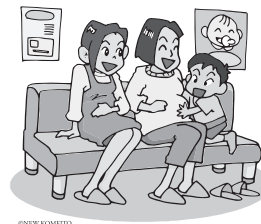
子どもの医療助成拡充へ



平成24年度より、通院については就学前まで、入院助成を小学校卒業まで拡充、平成25年度には、所得制限を撤廃。さらなる医療費助成拡充へ。

妊婦健診・年々拡充

平成26年度14回、総額75,660円の補助(平成26年度については、超音波健診5,300円を追加。)



病後児保育も医療機関で安心!

保育所に通所できない病後児は、回復まで阪南中央病院で預かります。

特定保育・一時保育が拡充

私立保育所(民営化保育所も含む)中心に過去5年間で大きく前進。

要援護者避難支援プランの作成

26年度中に災害時の要援護者避難支援プラン全体計画を取りまとめ、災害時に援護が必要な高齢者と障がい者の方が名簿化されます。

近鉄天美駅にエレベーターの設置

平成26年12月に完成予定です。

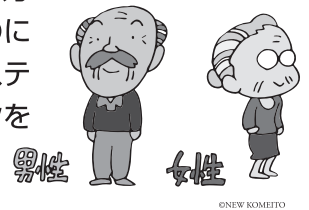
阪神高速大和川線高架下スポーツ施設の整備

平成27年4月に完成予定です。



徘徊位置確認システムの設置

認知症・高齢者が徘徊して行方不明になった方を発見するのに効果のある徘徊位置確認システムを導入し、SOSネットワークを推進しました。



小学校校庭に芝生化の推進

児童が転んでも怪我のしにくい、環境にやさしい小学校校庭の芝生化を4校推進しました。



特別支援教育に支援員を配置・拡充

平成20年4月、全小・中学校に支援員を配置、平成23年4月から公立幼稚園全園にも配置しました。

ミストシャワーの設置

全公立幼稚園・保育所にミストシャワーを設置。平成26年度、市内すべての小・中学校に設置されます。



教育アドバイザー事業の拡充

初任者の先生及び、講師の先生に対し、アドバイザーが学校に出向き、指導力向上の為、平成26年度より、小学校担当6人、中学校担当5人になりました。

教育研修センターの設置

2年目・3年目・6年目の教員に対し、子どもに対する教育の基本方針の確認及び、指導力向上に向けた教育研修を行い、生徒から信頼される先生へと、新たな人材育成の場とします。

パンザマストデジタル化の推進

災害時に本市の情報伝達手段として重要な防災設備である老朽化の進んだパンザマストのデジタル化等を行い、より迅速・的確な情報伝達ができるように改修します。

期日前投票の充実

平成23年4月より、市役所の1階で期日前投票ができるようになり、平成25年5月より、投票所入場整理券の裏側に期日前投票宣誓書を印刷。期日前投票の推進をしました。

